



## M-プライマー

### 1. M-プライマーの主用途

- ・すべり止めコート of 接着性を向上させるための下地調整用。

### 2. M-プライマーの成分

含 有 成 分	含有率
合 成 樹 脂	5%
ポ リ イ ソ シ ア ネ ー ト	33%
ト ル エ ン	60%
酢 酸 エ チ ル	2%

### 3. M-プライマーの性状

項 目	性 状
外 観	淡黄色半透明液状
タ イ プ	一液性
粘 度	低粘度液体
固 形 分	35~40%
乾 燥 時 間	1時間 (気温15℃以上) 2時間 (気温15℃未満)
容 量	10缶
平均塗布量	多孔質面(200g/㎡) 平滑面(120g/㎡)

### 4. 使用上の注意点

- ・溶剤系ですので、塗装面等脆弱な部位への施工は事前テストで確認してからご使用ください。
- ・被着面の状況に応じローラー又はハケを使用しむらなく塗布。
- ・常に火気厳禁のこと。使用中は換気を十分行うこと。(消防法4類第1石類)
- ・使用していない時は密栓のこと。(基本的に開封後は使い切りで、保管の際は下記参照)
- ・白濁、ゲル化をした場合は使用しないこと。
- ・開封後は出来る限り当日中に使用のこと。少量使用の場合は、必要量を別のきれいな容器に移し取り、プライマー缶はすばやく密栓すること。

### 5. 危険有毒性の情報

GHS分類



危険

- 有毒性情報
- ・引火性の高い液体
  - ・吸入すると有害(蒸気)
  - ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
  - ・長期又は反復ばく露による臓器の障害
  - ・水生生物に毒性
  - ・吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難を起こすおそれ
  - ・飲み込むと有害のおそれ(経口)
  - ・重篤な眼への刺激
  - ・アレルギー性皮膚反応のおそれ
  - ・皮膚刺激
  - ・遺伝性疾患のおそれの疑い

- 応急処置
- ・目に入った場合は多量の水で眼を充分洗浄し、医師の手当てを受けてください
  - ・皮膚に付着した場合はすばやく水洗いした後、石けんで汚れを落とし湯で洗い落その後ハンドクリーム等を塗って下さい。
  - ・蒸気を吸入した場合は新鮮な空気のある場所に移し、体を毛布等でおおい、保温して安静に保ち、直ちに医師の手当てを受けて下さい。
  - ・飲み込んだ場合は直ちに医師の手当てを受けて下さい。